



理事会ニュース

2021.10.29 発行

特定非営利活動法人ふじみ野市学童保育の会



ふじみ野市PR大使
「ふじみん」



☆大井放課後児童クラブ進捗状況

現在、大井放課後児童クラブの新築工事は順調に進んでいます。

担当課より、新施設で使用する備品や什器で、新たに購入希望の物をリストにして欲しいと依頼がありました。

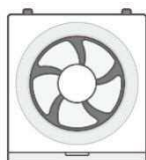
クラブ職員が図面で配置場所等を考えながらリストアップし、提出しました。



☆三角放課後児童クラブ台所気温

前回の理事会ニュースにおいて、三角放課後児童クラブの台所の暑さ対策について、特に対策の必要はないと判断した、と報告いたしましたが、職員会議で意見が出たため、再度検討いたしました。

その結果、サーキュレーターを購入し、換気扇との併用で熱風を外に排出する、という対応をとることになりました。



☆パート職員の契約更新について

例年、半年ごと（3月と9月）にまちづくり会館へ集まって契約更新をしていただき、事務局から連絡事項を伝えたり、パート職員同士の意見交換会をしたりしていましたが、昨年度に続き今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集まる場を設けず個々に契約書提出のみとしました。



☆令和4年度入室申請の流れ

9月13日から令和4年度の入室申請書の配布を行っています。

今後の流れにつきましては、下記の通りとなりますので、よろしくお願いいたします。

記

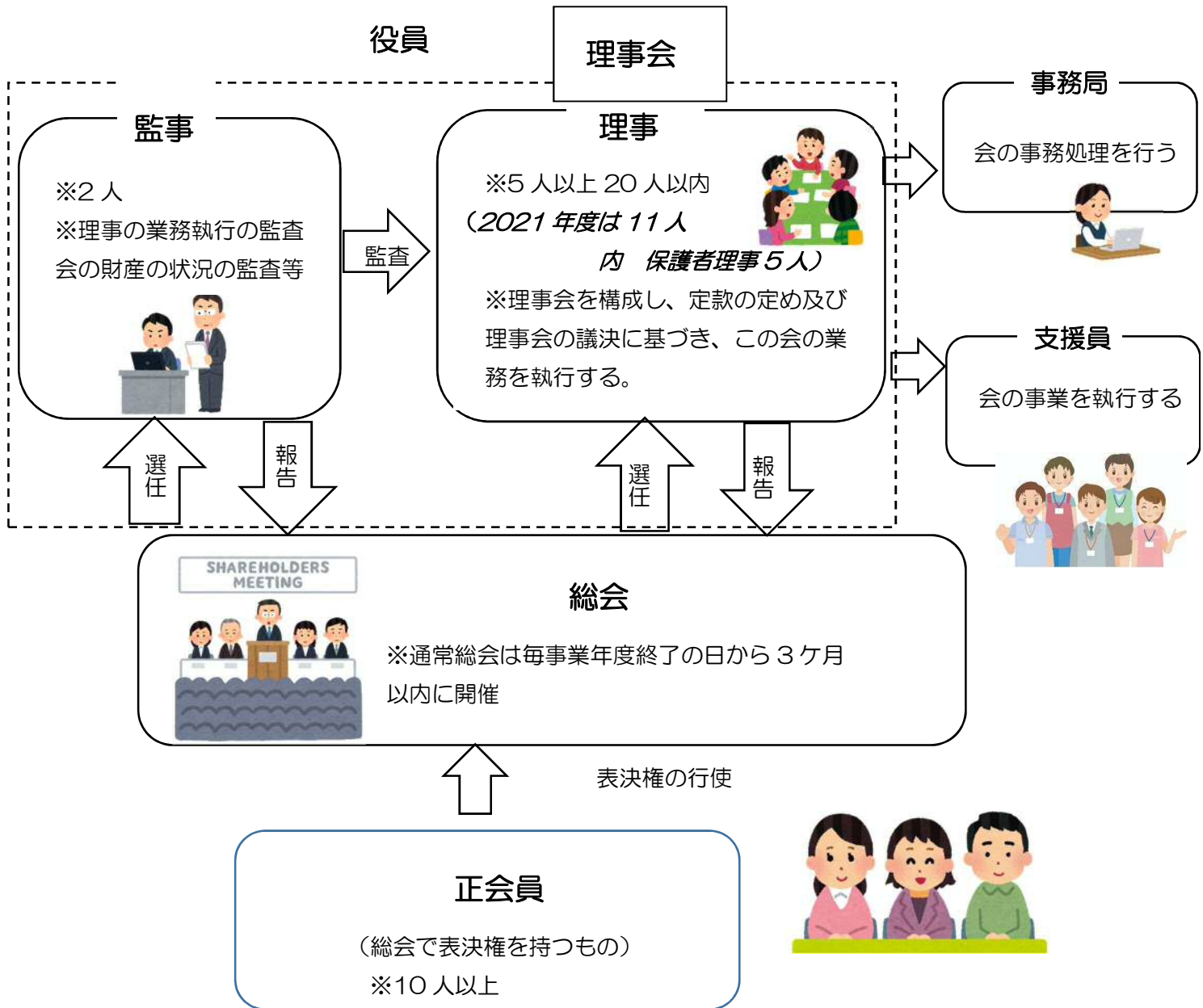
申請書受付：11月1日（月）から
11月13日（土）まで
※（土）は事務局のみ

入室決定：令和4年1月下旬頃発送予定

入室決定向け説明会：未定



特定非営利活動法人ふじみ野市学童保育の会 組織図



ふじみ野市学童保育の会は、このように
 成り立っているのね。
 今年度の**保護者理事さん**は5人しかいないのね。
 全クラブから**保護者理事さん**が出て、いろんな
 意見を出してくれると、もっとクラブがよくな
 りそうね。



○放課後児童クラブ事業報告

1 主な活動

月	日	曜	時間	内 容
9	1	水		学校分散登校の一日保育（～9/24まで）
	10	金	9:30～17:00	支援員認定資格研修 1 日目（越谷市中央公民館）※1
	24	金	9:30～17:00	支援員認定資格研修 2 日目（越谷市中央公民館）
	27	月	9:30～17:00	支援員認定資格研修 3 日目（越谷市中央公民館）
10	1	金	10:00～11:30	職員会議（Web 会議）
	8	金	10:00～12:00	現況報告（Web 会議）
	8	金	9:30～17:00	支援員認定資格研修 4 日目（越谷市中央公民館）

※1) 放課後児童支援員認定資格研修 受講 1 名

児童数（2021 年 10 月 1 日 現在）

クラブ	定員	前月	入室	退室	在籍数	超過率 (%)	前月平均登室数	前月登室率 (%)	家庭数	低学年	高学年	1 年生
大井	70	96	0	0	96	137	49	53.9	82	79	17	29
鶴ヶ丘	80	77	0	0	77	96	42	58.5	65	57	20	23
第2 鶴ヶ丘	60	62	0	2	60	100	39	68.6	51	41	19	13
東原	40	33	0	1	32	80	21	68.8	26	27	5	12
第2東原	40	37	0	0	37	93	27	75.7	31	30	7	9
第3東原	40	42	0	0	42	105	27	69.7	35	29	13	11
西原	40	43	0	1	42	105	29	69.9	34	30	12	11
亀久保	40	50	0	0	50	125	26	59.5	46	38	12	14
第2 亀久保	40	47	1	2	46	115	27	68.1	36	37	9	17
第3 亀久保	40	51	0	1	50	125	32	68.4	39	33	17	14
三角	80	83	0	2	81	101	51	66.3	62	59	22	15
第2三角	40	45	1	0	46	115	29	69.3	42	40	6	23
東台	66	17	0	0	17	26	10	59.4	16	13	4	3
合計	676	683	2	9	676	100	408	64.8	565	513	163	194

○自主事業

✿経過・予定

9/11	2021年 9月理事会	リモートにて	9:30~
10/9	2021年 10月理事会	リモートにて	9:30~

✿おやつ代未納<9月>

2021.10.1 現在 延べ人数

クラブ	大井	鶴ヶ丘	第2鶴ヶ丘	東原	西原	亀久保	三角	第2三角	東台	合計
人数	5	24	5	3	0	3	11	3	6	60

※おやつ代は当該月分を前月10日までに指定口座へ振り込んでください。振込手数料がかかりますので、複数月分まとめて振り込んでいただくと振込手数料が節約できます。

✿延長保育<9月>

クラブ	大井	鶴ヶ丘	第2鶴ヶ丘	東原	西原	亀久保	三角	第2三角	東台	合計
単発	74	13	14	91	20	155	38	30	4	439
月極	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

✿求人関係

*採用情報

<産休代替職員>

- ・1名（非常勤職員から）

<パート職員>

- ・1名（シルバー人材センターから）

<アルバイト職員>

- ・9名



✿修繕

第2鶴ヶ丘・・・エアコン室外機修理	ダイキン工業（株	166,034円
東原・・・エアコン修理	有）中央電気サービス	3,300円
亀久保・・・玄関網戸修繕	有）細田建具	63,228円
第2三角・・・物置修繕	有）大橋工務店	193,165円

✿備品購入

鶴ヶ丘・・・座卓 2台	エコノミーオフィス	47,960円
-------------	-----------	---------

○子育てサロン

✳️利用人数(延べ数)

	4月	5月	6月	7月	9月
第2 鶴ヶ丘	52	104	90	52	24
東原	31	80	69	48	16
合計	83	184	159	100	40

✳️経過と予定

- ・8/31(火) 第6回定例会 9:00 ~ うれし野まちづくり会館3F 和室
- ・9/1(水) ~ 9/22(水) 分散登校中のため、電話相談業務を実施。
- ・9/27(月) サロン再開
- ・9/29(水) 保健師巡回(東原)

✳️求人関係

※退職

<常勤スタッフ>

- ・1名

※採用

<常勤スタッフ>

- ・1名





☆日本の学童ほいく 2021年10月号より

P60~62 子どもも大人も「笑い」を大切に から抜粋

滋賀県湖南市 石部学童保育所あゆっこ 指導員 山本由佳

「学童保育所」というところはどのような場所なのか…？私は、まったく知らず、ただ、昔から小さい子と遊ぶのが大好きだったので、その延長戦のような気持ちで働きはじめました。当初は、オニごっこや『レゴ』など、子どもたちと一緒に楽しく夢中になって遊んでいました。

「先生、AB型なん？AB型は、血どんな色なん？」と聞く子。折り紙でいろいろなものをつくっていたら、手にとって「桃が流れてきました～!!」と、即興でお話をつくる子。

いろいろな発想や遊びの発展、興味があるものをおしていきいきと遊ぶ子どもたちを見て、私は「学童保育所っておもしろいところだなあ～」と思いました。

～日々の関りからおしえられたこと～

二年生のあけみちゃん、まりかちゃん、かなちゃん、おままごとやビーズの工作などをして、よく一緒に遊んでいました。しかし、ケンカをすることも多く、そんなときには私も間に入って話しあいをしました。三人の言い分をそれぞれ聞きながら紙に書きだして、「この言葉がいややったんやな」「もう少しやさしく言ってほしかったんやな」など、お互いの気持ちを確認し、あわせて「かなしい気持ちにならないようにしたらよいか？」も一緒に考えました。

ときには、言い合いがヒートアップして、冷静に話し合いが出来ないときもありました。また、私が「どうやって解決しようか…」と悩んでいると、あけみちゃんが、「あれ？なんで怒ってたんやっけ？」すると、まりかちゃんが、「私もわからん」。かなちゃんも「うちも忘れちゃったー!!」。結局、三人で大笑いしてケンカが終わることもありました。私はちょっと置いていかれたような感覚になりました。すっきりした表情で再び遊びはじめた彼女たちを見て「本人たちが納得していたらいいのかな？」と思いました。「ゴメンね」「いいよ」だけがケンカの終着点ではないこと、本人たちが納得しているかが大切だということを、彼女たちとの関わりから学びました。

～保護者の方とのつながり～

働きはじめたときは、保護者の方にどのように子どもの様子を伝えたらいいのか、どんな子どもの姿を伝えたらいいのかわかりませんでした。先輩の指導員がどのように伝えているかを日々見ながら、私も見よう見まねで伝えていました。経験を重ねていくなかで、学童保育が終わってからの親子の時間がほっこりとスタートできるよう、その日のがんばった姿やクスッと笑みがこぼれたエピソード、夢中で遊んでいた姿を積極的に伝えたいと思うようになりました。保護者の方が必要なときに、ふっと悩みや相談なども話せるように、子どもがいまこまっていることがあれば一緒に見守り、支えあえるような関係づくりを大切にしたいです。

～支えあいながら～

私が働きはじめた当初、常勤職員は私一人だけ。ベテランのパート勤務の先生方からさまざまなことを教えてもらいながらのスタートでした。この学童保育の世界に誘ってくださった先輩指導員は、若い指導員が働きつづけられるようにと、処遇について保護者役員の方と話しあってくださり、子どものケガやさまざまな困難が起こったときには休日でもかけつけて話を聞き、助けてくださいました。また、「笑い」の大事さも教えていただきました。ケンカがあっても「おうちに帰るときには笑えるように…」、指導員同士も保育が大変な日であっても、その日のおもしろかったエピソードを共有し、「笑って帰れるように…」をモットーにしているので、「明日もがんばろう」と思うことができます。いろいろなことがあっても指導員一人で抱えこまず、チームで保育をすることの大切さを教えてもらいました。

石部学童保育所あゆっこは、二〇二一年度から三つの支援の単位になり、常勤指導員も四人に増え、長く働き続けてくださるパート勤務の先生も増えました。私は、秋に二人目の子を出産予定です。皆さんから「無理せんときやー」と、たくさんサポートをしてもらいながら仕事をつづけています。仕事やに復帰したら恩返しができるよう、そして結婚、出産しても働き続けやすい環境を考えていきたいです。

また、卒所する子たちには「大きくなったらバイトにおいでね」と声をかけるようにしています。その子たちと一緒に働けるよう、またその子たちの子どもが学童保育に通う日を夢見て、これからも働きつづけたいです。

